

# 2012年3月期第2四半期

## 決算補足説明資料

2011年11月7日

東京応化工業株式会社

### 業績概要

(百万円、%)

	2010/9	2011/9		
			増減	増減率
売上高	37,478	40,961	+3,483	+9.3
営業利益	2,858	4,076	+1,217	+42.6
経常利益	2,835	4,242	+1,407	+49.6
当期純利益	1,597	2,488	+891	+55.8

● 期初計画との差異 (2011.10.25 業績予想の修正を公表)

- ・ 売上高 :  $\Delta$ 4億円 (413億円 $\rightarrow$ 409億円) 内訳: 材料事業+6億円、装置事業 $\Delta$ 10億円  
材料事業: エレクトロニクス機能材料・高純度化学薬品の計画比増加  
装置事業: 検収スケジュールの遅延による減少
- ・ 営業利益 : +12億円 (28億円 $\rightarrow$ 40億円)  
材料事業の販売数量増加、装置事業の採算性の改善、経費削減等の効果

## 事業別セグメントの業績

(百万円、%)

	2010/9	2011/9	
		増減	増減率
売上高	37,478	40,961	+3,483 +9.3
材料事業	35,544	34,475	△1,069 △3.0
エレクトロニクス機能材料	20,832	22,389	+1,556 +7.5
高純度化学薬品	12,847	11,747	△1,099 △8.6
装置事業	1,933	6,486	+4,553 +235.5
営業利益	2,858	4,076	+1,217 +42.6
材料事業	5,677	5,260	△416 △7.3
装置事業	△1,259	290	+1,549 -
消去又は全社	△1,559	△1,474	+84 -

(注) 印刷材料事業を2011年3月1日付けにてEastman Kodak Company(米国)へ譲渡。  
印刷材料事業の2010/9の売上高は1,844百万円、2011/9の売上高は315百万円(△1,529百万円・△82.9%)  
装置事業の売上は消去後の数字

**tok**

2

## 比較貸借対照表

(百万円)

	2011/9	11/3末比	
流動資産	87,005	△6,793	売上債権 △1,291 たな卸資産 △3,361 繰延税金資産 △903
内、現金預金	47,291	△733	
有形固定資産	30,099	△316	建物及び構築物 △512 工具器具備品 △214 建設仮勘定 +448
無形固定資産	192	△65	
投資その他の資産	25,830	+3,218	長期預金 +4,000 投資有価証券 △484 繰延税金資産 △208
流動負債	21,238	△5,174	
買入債務	8,084	△330	未払法人税等 △201 未払費用 △403 設備関係未払金 +526
前受金	6,509	△4,668	
固定負債	2,067	△38	
純資産合計	119,822	+1,254	利益剰余金 +1,678 其他有価証券評価差額金 △289
総資産	143,127	△3,957	

**tok**

3

## キャッシュフロー

(百万円)

	2010/9	2011/9	
営業キャッシュフロー	+5,061	+5,366	
税金等調整前当期純利益	+2,762	+4,154	
減価償却費	+2,150	+1,853	
売上債権の増(-)減額	△1,073	+1,399	
たな卸資産の増(-)減額	△4,070	+3,405	装置事業の検収促進
仕入債務の増減(-)額	△431	△338	
前受金の増減(-)額	+5,673	△4,668	主な内訳 定期預金の純増 △1,898 長期預金の純増預入 △9,000 有形固定資産の取得 △1,105
法人税等の支払い	△425	△564	
投資キャッシュフロー	△3,393	△11,985	
財務キャッシュフロー	△780	△1,039	主な内訳 配当金の支払 △1,038 (含む少数株主)
換算差額	△294	+22	
現金及び現金同等物の増減額	+592	△7,634	

**tok**

4

## 業績予想概要（通期）

(百万円、%)

	2011/3 実績	2012/3予想	
		増減	増減率
売上高	79,934	80,000	+65 +0.1
営業利益	6,041	6,400	+358 +5.9
経常利益	6,641	7,000	+358 +5.4
当期純利益	3,649	4,200	+550 +15.1

- 為替（USドル）：2011年3月期・・・84.8円／ドル  
2012年3月期下期・・・78円／ドルの前提
- 売上高：印刷材料事業撤退に伴う減収を補い、前年並みの水準
- 営業利益：円高の影響はあるが、装置事業の利益改善等により増益

**tok**

5

## 設備投資・減価償却・研究開発



tok

6

## 事業別セグメント業績予想

(百万円、%)

	2011/3 通期実績	2012/3通期予想	
		増減	増減率
売上高	79,934	80,000	+65 +0.1
材料事業	71,403	66,200	△5,203 △7.3
エレクトロニクス機能材料	42,573	42,800	+226 +0.5
高純度化学薬品	25,124	22,900	△2,224 △8.9
装置事業	8,530	13,800	+5,269 +61.8
営業利益	6,041	6,400	+358 +5.9
材料事業	10,717	8,600	△2,117 △19.8
装置事業	△1,384	900	+2,284 -
消去又は全社	△3,291	△3,100	+191 -

(注) 印刷材料事業を2011年3月1日付けにてEastman Kodak Company(米国)へ譲渡

印刷材料事業の2011/3通期売上高は3,693百万円、2012/3通期予想売上高は500百万円(前期比△3,193百万円、△86.5%)

装置事業の売上は消去後の数字

tok

7

<http://www.tok.co.jp/>

(ご注意)

本資料の業績予想は、現時点において見積もられた見通しであり、これまでに入手可能な情報から得られた判断に基づいております。したがって、実際の業績は、様々な要因やリスクによりこの業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があり、いかなる確約や保証を行うものではありません。

**tok**